

## 演奏する喜びを音楽にのせて

イベントの中止や延期が相次ぐ中、音楽の持つ力で湯沢市を盛り上げるための“FMゆーとぴあ”とのコラボ企画「音楽のまち“ゆざわ”ラジオコンサート」が、湯沢翔北高校の演奏を皮切りに7月9日からスタートしました。

この企画は、新型コロナウイルス感染症の影響により、発表機会の多くを失ってしまった児童・生徒や演奏者に、演奏する喜びと新たな目標を提供しながら、地域に明るい音楽を届けるもので、音楽のまちゆざわ推進協議会の主催。湯沢市・雄勝郡内の小・中学校、高等学校の音楽関係の部活動、月イチ♪コンサートやゆざわミュージックストリートに出演予定だった一般の演奏者が録音した演奏を、FMゆーとぴあ（FM76.3MHz）「#音まちラジコン」コーナー内で放送します。

「#音まちラジコン」は令和3年3月末まで、毎週木曜日午後5時30分から放送中です。



▲ラジオ出演した湯沢翔北高校吹奏楽部の生徒たち



## 大好きなアニメの曲でエクササイズ

皆瀬保育園でスローエアロビック教室が開催されました。

スローエアロビックは、運動初心者や体力に自信がない方でもできる新感覚のエクササイズ。みなせスポーツ・文化クラブ「楽日人」の主催で、一般向けのほかに園児を対象とした教室も開催されました。

秋田県エアロビック連盟のこまつだゆうこ小松田裕子さんこまつだゆうこを講師に迎え、最初は恥ずかしがっていたものの、体を動かすうちに緊張がほぐれた園児たち。大好きなアニメの曲がかかると大きな声で歌いながら、体を伸ばしたりひねったり、楽しく体力づくりをしました。

## アンテナショップ運営で達成感と制作意欲の向上を

道の駅おがち「小町の郷」カフェボスコ内に新たにオープンした稲川支援学校のアンテナショップ「はーとふるショップいーな」で、同校中学部の生徒たちが作業学習製品の納品作業を行いました。

アンテナショップの運営を通して、達成感を味わいながら制作意欲の向上につなげていきたいと同校が行っている取り組みで、この日納品されたのは16種類43点の作業学習製品。生徒たちは、校内にある陶芸窯で焼いた皿や草木で染めたストール、漆塗りのプレートなど、見栄えやセールスポイントを確認しながら真剣な表情で棚に並べていました。

